

議事概要

会議名	第1回鳥羽駅周辺エリア再生ビジョン策定委員会					
日時／場所	2024年11月18日(月) 15:30～17:00 / 鳥羽市役所西庁舎3階 中会議室 (WEB 併用)					
出席者 (敬称略)	策定委員	■浅野聡	□梅川智也	■江崎修央	■小田徳彦	
■出席 (対面) ◆出席 (web) *代理者出席	鳥羽市 UR リンケージ UR 都市機構 REVIC 日建設計	■原田佳代子	□濱口利貴	■吉田一喜	■斎藤陽二	
		■吉川勝也	■若井嘉人	■柴原昇	■山本寛	
		■藤原寛仁	■豊田智隆	■伊藤光明	■立花充	
		■齋藤猛	■中村菊也	■村田直	■木下大輔	
		■三宅博文	■多賀真柄	■坂井綾子		
		■安藤寛				
		■朝原宏樹				
		■犬塚紀和	■藤田真穂	◆三宅エリザベス	◆増橋佳菜	

概要

■要望・提案

ビジョンについて

- ・対象範囲の図と全体ゾーニングの図の範囲が違うため、範囲を明確にしていきたい。
- ・ビジョン再生事業とエリアビジョンと呼称が様々であるが、統一すべきではないか。
- ・ビジョンを語る際には、もう少し総称的な名前をつけたい。
- ・事業推進において、地番はあるが土地がないところがあるため、地籍調査を先に進める必要があるのではないか。
⇒市：ビジョン策定後に具体の事業計画を開始する時点で、詳細な調査を実施する。
- ・立地においても中心市街地の範囲を議論しているところであるため、双方ですり合わせが必要であり、対応関係を明確に示す必要がある。
- ・資料のペースはあくまで一例とのことであったが、市民向けの公開資料など、直接説明できない相手にも誤解がないようにすべき。資料に掲載する事例は、鳥羽市と同等規模の自治体から選ぶべき。
- ・アンケートの対象者も様々であることから、結局このビジョンでなにを目指すのか現時点では分かりづらい。方針を絞って示していただきたい。

策定委員会の進め方について

- ・各調査の目的を明確に示してほしい。報告内容が多岐に渡り、生データも多いため、何を議論すべきか分かりにくい。
- ・会議時間が1時間半では短い。決められた時間の中で、それぞれの立場での確コメントするのは難しいと考えるため、会議時間について再検討いただきたい。あわせて、議論のポイントも資料の中で明示していただきたい。
- ・人口1万人前後でありながら観光人口400万人という他都市と比べても非常に珍しい市であることをキーワードとして考えていく必要がある。
- ・持続可能性も考慮し、現在ある主要観光施設だけに頼らない、基盤がしっかりとしたまちづくりを実施してほしい。

■質問

- ・公共事業にもかかわらず、委員会等のメンバーは地権者(利害関係者)が多いように感じるが、一般的なものなのか。
⇒市：個人ではなく、各団体からの推薦による代表の立場として参加いただいている。また参加いただく方には、個人や団体ではなく、鳥羽市全体の利益を考えて議論してください、とお伝えしている。
- ・佐田浜エリアには、パールビルなど、まだ手をつけられていない場所もあるが、将来ビジョンを描くにあたって、そういったものへの措置も含めて見通しがあって実施しているのか。
⇒市：断言はできないが、見通しが全く立てられない状況ではないため、事業を推進しながら問題解決も同時に行っていきたい。
- ・どのくらいの規模でビジョンを描くか想定はあるのか。どの程度夢を描いてよいものなのか知っておきたい。
⇒市：市民や地元企業が、自分たちの力・資金でやっていきたいと思える程度のものが、最小規模だと考えている。一方で、デベロッパーが参入できるような余地もあるべきだと考えている。